

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ガリレオ六甲道			
○保護者評価実施期間	2024年 11月 1日		～	2024年 11月 19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33名	(回答者数)	18名
○従業者評価実施期間	2024年 11月 1日		～	2024年 11月 19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 4日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	清潔で心地よい生活空間づくり。	こどもがのびのび活動が出来るようスペースの確保を行っている。パーティションを活用して空間を区切り、勉強に取り組むスペース作りやブロック遊び等のゆっくりした遊びのスペース作り、ボール等を使った遊びスペースを確保するよう努めている。また、日々の掃除や整理整頓を行い心地よい環境作りを意識して取り組んでいる。	分かりやすく絵や文字などを使って提示する。
2	職員の資質の向上を図っている。	毎週外部講師の方から研修を開催してもらい、受講するようにしている。	その時間帯に研修を受けられない職員にも研修を視聴できるようにしているが中々視聴することが難しい。そのため、視聴する時間を作るなどの工夫をしていく。
3	一人ひとりの特性や能力に寄り添った個別支援計画の作成。	保護者様に協力していただきながら普段の生活の様子や困っていることなどを情報共有し作成している。また、作成者だけでなく他の職員にも日々の療育時の様子等の情報共有を行い作成している。	より細かく定期的に情報交換を行い、一人ひとりの特性の把握を行う。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	各種マニュアルや運営規定は作成されているが、それらが浸透していない。	各種マニュアルや運営規定等の周知の仕方。	各種マニュアルや運営規定については保護者様や職員誰もが目につきやす場所に掲示をする。
2	保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援やきょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援が出来ていない。	日々の療育のことではいっぱいになってしまい、そこまで考える余裕がなかった。	まずは参観日を設けるところから企画をし、徐々にきょうだい同士での交流や家族支援プログラムへの実施などを検討できるようにしていきたい。
3	非常災害時のための訓練の浸透。	定期的な訓練を行っているが、全利用者対象には行えていないため、周知できていない。	日程をずらして避難訓練に取り組む等して、より多くの利用者に参加できるように工夫する。

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 カリレオ六甲通

公表日 2024年12月10日

利用児童数 2024年11月19日 33名

回収数 18名

	チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	17			1		今後も十分なスペースの確保に努めてまいります。
	2 職員の数配置は適切であると思いますか。	1	2		4	・各事業所に何人いて、教室に何名程度どの職員さんが配置されているかまで分かる。こちらも把握が出来て良いかと思う。	職員数については、重要事項説明書に記載されており、保護者様には契約時に説明させていただいております。職員の名前がわからない保護者様に向けて、職員の名前が分かる表を配らせてまいります。 今後も施設設備、環境設定に努めてまいります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17			1		ありがとうございます。今後も適切に努めてまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	17			1	・面談の時くらいしか教室を見ることがないので、いつも片付いて綺麗だと思えます。	ありがとうございます。今後も適切に努めてまいります。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15	2		1	・こどもに合ったペースで支援をされていると思います。	ありがとうございます。今後もこどもの特性に応じた専門性のある支援が出来るよう努めてまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17	1				今後も支援プログラムと支援内容をしっかり伝えていけるよう、努めてまいります。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18					今後も継続して行っています。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17			1		法改正により、個別支援計画書の支援欄が明確になっております。今後も保護者様やご本人様のニーズに合わせて支援内容を設定させていただきます。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16	1		1		引き続き、取り組んでまいります。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18				・曜日ごとでプログラムが分かれているので決まった曜日だと固定化などあるのかなと思う部分があります。 ・お出かけプログラムなどは曜日指定され、固定の利用者様まで定まっています、利用できない。	毎週の療育は固定されていますが、その療育の中でも必ず同じプログラム内容にならないように努めております。 平日のご利用の方としては、長期療育を利用してお出かけプログラムが併用できるようにしたいと思っております。 日曜日のお出かけに関しては固定利用の方を優先させていただきます。スポット利用の方は、特定の方のみ利用にならないよう取り組まさせていただきます。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	15	2	1			地域との交流や、地域の他のこどもと活動する機会をすることができるよう計画を立てていきたいと思っております。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9	1		8		運営規定につきましては、いつでも開示できるように運営規程に設置しております。支援プログラム、利用者負担につきましては、随時面談時に説明をさせていただきます。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	18					今後も、同内容の取り組みを行っていきます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会が行われていますか。	13	4	1			今後検討していきます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	16	1	1		・デイでの様子の写真が共有されなくなりました。	お子様の活動の様子はリポート発注するプログラムに定期的にアップさせていただきます。ホームページの更新が終わりまたホームページに定期的にアップさせていただきます。
保護者 への 説明 等	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	18					今後も、継続して取り組んでまいります。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16	2				今後も共感的な支援が出来るよう、努めてまいります。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされているか。	6	3	4	5	・イベントがない(保護者参加の)	まずは参加日のような保護者様が気軽にお子様の様子を見ていただける機会を設けていけるよう企画していこうと思っております。
	19 こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17		1		・どの先生方もよく相談のつてくれていると思います。	今後も継続して対応出来るよう努めてまいります。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18					今後も同内容の取り組みを行ってまいります。
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	13	3		2	・こちらがあまりホームページを見ていないので何も言えない。	見やすいホームページを改正中です。保護者の方にも周知していきます。
	22 個人情報取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18					今後も同内容の取り組みを行ってまいります。
	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	2		2		各マニュアルは策定されていますが、保護者への周知が十分でないかもしれません。マニュアルについてお問合せ等です、おしりください。
非常 時 等 の 対応	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10	1		7		年に2回は避難訓練を行っています。日程をずらして避難訓練を実施する等工夫してまいります。
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	2		2	・天候の良し悪しで丁寧な対策が取れていると思う。	今後も、同内容の取り組みを行ってまいります。
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14	1		3	・以前送迎車の事故時に伝達が分かりにくく不安になった。まず子供の様子を教えてください。	再度話し直し、再発防止に努めてまいります。事故防止マニュアルを職員間で徹底し、まずはお子様の安全。そして保護者様への連絡を迅速にできるようにしてまいります。
	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	17	1				今後も、安心して通所できるような事業所作りを努めてまいります。
満足 度	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	17	1				今後も、こどもが楽しんで通所できるような支援プログラム等を考えてまいります。
	29 事業所の支援に満足していますか。	17	1				今後もこどもの成長を促し、楽しみながら安心して生活できるような支援を努めてまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ガリレオ六甲道				公表日	2024年 12月 10日	
		チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。		5	1	ご利用者一人あたりに対する面積は国が定めている基準に対応できております。運動療育を行うに当たっても問題なく取り組んでいます。	引き続き、活動内容に応じ、安全に配慮しながら十分にスペースを確保していきます。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。		6	0	指摘基準を満たしています。	引き続き、適切な人員配置を維持します。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		2	2	構造上バリアフリー化が難しいため、保護者様と相談の上安全に上り下り出来るよう工夫しています。	危険を見逃さないよう、日々の整備や安全確保を怠らないようにしていきます。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。		6	0	職員が毎日掃除を行っています。	引き続き、清潔で快適な環境整備を行っています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		3	3	クールダウンの際はパーテーションを活用したり事務所を活用したりしています。	引き続き、継続していきます。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。		4	2	月に一度会議を行い解決できるように取り組んでいます。	より多くの職員が参画できるように体制を整えていきます。またその内容も周知できるようにしていきます。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		6	0	保護者様に配布し、調査を依頼し、実施しています。	今後も業務改善に努めていきます。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		5	1	月に一度会議を行い取り組んでおります。	より多くの職員が参画できるように、また会議で決まった内容をより多くの職員が周知できるように体制を整えていきます。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		2	4	業務委託のアドバイザーに3か月に一度、各事業所の実地指導に入っていただき、業務改善に繋げていっております。	引き続き、業務改善に努めていきます。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。		6	0	毎週事業所内で外部研修を受講し、全職員の資質向上に努めております。	今後も職員の資質向上を目指し研修機会を確保し、実践活用していきます。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。		5	1	保護者様に対しては、時間計画を作成し周知できるようにしております。	ホームページを改修中なので、改修後は適切な支援プログラムが公表される予定です。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。		6	0	個々のニーズに沿って、目標に向かって適切で無理のない計画書を作成している。	引き続き、個々のニーズに沿って計画を作成していきます。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。		5	1	月に一度会議を行い取り組んでおります。	より多くの職員が参画できるように、また会議で決まった内容をより多くの職員が周知できるように体制を整えていきます。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。		5	1	月に一度会議を行い取り組んでおります。	会議で決まった内容をより多くの職員が周知できるように体制を整えていきます。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		2	4	インフォーマルなアセスメントを使用し、こどもの状況を把握できるようにしています。	心理士が常駐していないため標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントについては取り組んでいません。保護者様の協力を得て情報共有を行っていきます。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。		6	0	必要な項目を適切にかつ具体的に内容を記載している。	都度見直しを行いながら、より適切な内容の設定を行っています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。		6	0	こどもの特性を踏まえ、活動内容を精査し、チームで立案を行っております。	今後もチームでプログラム内容の立案を行っていきます。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。		6	0	曜日ごとに大まかな療育内容は決まっていますが、様々な体験ができるように活動プログラムを考えております。	個々のニーズと照らし合わせ、活動プログラムの内容について問題はないか、個別の支援の行い方について精査し、固定化しないようにしていきます。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。		4	2	基本的に集団行動が主になってはおりますが、必要に応じて個別活動を組み合わせています。	今後も、必要に応じて個別活動と集団活動を組み合わせて支援を行っていきます。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。		5	1	個々に職員間での打ち合わせを行っています。	今後は開始前のミーティングを行うことが出来るよう体制作りを行っていきます。	

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	2	送迎の関係で事務所に戻ってくる時間がバラバラのため、個別に振り返りや相談を行っています。	個々では行っていますが形には出ていないため、今後支援後の打ち合わせや振り返りが出来る体制作りをしています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	2	記録を取ることが出来るツールはあります。	ツールはあるので、それを使用、活用できるような仕組みづくりを行っています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	6か月ごとにモニタリングを行っています。	今後も継続して行っています。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	5	1	自立活動と日常生活の充実のための活動としたそれぞれの基本活動を組み合わせた支援プログラムを提供しています。	今後も継続して行っています。
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	1	おやつや購入や自由遊び、長期休暇時の日中の過ごし方などでご利用者が自己選択出来る場を設けるようにしております。	今後も自己決定する力を育てるための支援を継続してまいります。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	管理者・児童発達支援管理者責任者が出席しています。	今後も同内容の取り組みを継続してまいります。また、全職員での共通理解を図ってけるように努めます。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1	必要に応じて関係機関と連携できる体制を整えています。	引き続き、必要に応じて関係機関と連携できる体制を整えてまいります。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4	2	学校の年間計画、行事計画は学校のホームページより出力し職員が見られる状態にしています。	今後も継続して支援を行っていきます。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	4	就学前の情報は保護者様から伺っています。	今後保護者と相談し必要に応じて関係機関との連携に取り組んでまいります。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2	4	利用者の年齢層が小学生中心のため、行っておりません。	今後必要が出てきた場合は取り組んでいきたいと思います。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	3	現在、地域の児童発達支援センターとの連携にはいたっておりません。	今後保護者と相談し子どもの発達に応じて必要な場合は取り組んでまいります。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	2	4	現時点では、機会を設けておりません。	今後計画していき、交流できる機会を設けていきたいと思います。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	3	積極的に参加しています。	今後も参加していきたいと思います。
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	些細な事でも、日常的にお子様の様子を伝えあい、保護者様との情報共有に努めております。	今後も保護者様との情報共有を行い、信頼関係の構築に努めてまいります。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2	現時点では行っておりません。	今後検討してまいります。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	1	契約時や法改正時にお伝えさせていただいています。問い合わせがあった際は、都度お答えしております。	今後も継続して取り組んでまいります。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	面談時に保護者様からの意向を伺っております。	今後も継続して取り組んでまいります。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	面談時に支援内容の説明を行い、同意を得た上で支援を行っています。	今後も継続して取り組んでまいります。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	必要に応じて相談を受け、相談内容に合わせて助言と支援を行っています。	今後も継続して取り組んでまいります。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	5	現時点では行っておりません。	今後参観日等を計画していきたいと思います。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	当者を配置するとともに苦情解決マニュアルを作成しており、迅速に対応する体制を整備しております。	今後も継続して取り組んでまいります。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	0	HP・通信・ブログ等を活用し、行事予定や活動内容を発信しております。	今後も継続して取り組んでまいります。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	個人情報の取扱いには留意しております。	今後も継続して取り組んでまいります。

	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	子どもや保護者様との連携が取れるように、送迎時やLINE、電話等で情報伝達に努めております。	今後も継続して取り組んでまいります。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	3	事業所の行事に関して現時点では、地域住民の方への招待は行っておりません。	今後検討していきたいと思います。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	2	各種マニュアルは策定しておりますが、保護者様への周知まではいたっておりません。	各種マニュアルはございますので、どなたでも見ることができる場所に設置していきます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	1	5	現在作成中でございます。	現在作成中でございます。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4	2	契約時に把握に努めております。	今後も継続して取り組んでまいります。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	2	契約時に把握に努めております。医師の指示書の提供をもらう等、保護者様にご協力していただきながら情報共有をしていきたいと思っております。	今後も継続して取り組んでまいります。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	2	安全計画を作成し、安全管理が十分されたなかで支援を行っています。職員に対する研修も行っています。	今後も継続して取り組んでまいります。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	2	安全計画は作成しておりますが、家族への周知がいききっていない場合がございます。	安全計画を作成しているため、いつでも開示できるようにしていきます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	ヒヤリハットの記録を残し、事業所内での共有と再発防止に向けた方策について検討しております。	今後も継続して取り組んでまいります。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	社内にて定期的に虐待防止の研修をおこなっております。	今後も事業所内で研修の振り返りを行い、継続した取り組みが出来るようにしてまいります。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	1	身体拘束研修を行い、やむおえない場合につきましては、利用者へ十分説明を行い、了承をえております。	保護者様に説明し、納得していただいた上で同意書を頂けるようにしていきたいと思っております。